

# EU Indicators

## 欧州経済指標コメント：7月英国小売統計

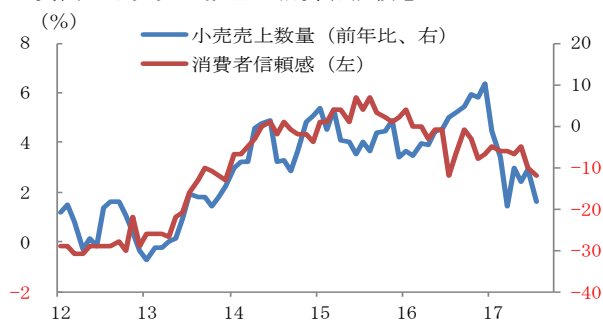
発表日：2017年8月17日(木)

～消費増は生活必需品が中心～

第一生命経済研究所 経済調査部  
 首席エコノミスト 田中 理  
 03-5221-4527

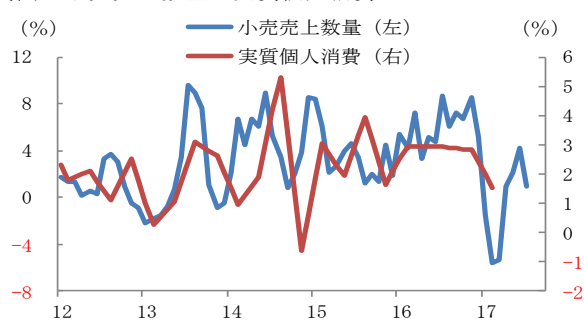
- 7月の英国の小売売上数量（ガソリンスタンド含む）は前月比+0.3%と2ヶ月連続で増加したが、前月値が下方修正（修正前：同+0.6%→修正後：同+0.3%）されたこともあり、5月の減少（同▲0.9%）を取り戻せずにいる。内訳は、前月の反動もあり食料品店（前月：同▲1.1%→今月：同+1.5%）が大幅に増加、家庭用品店（同+2.8%→同+0.8%）も2ヶ月連続で増加した一方、百貨店・スーパー（同+2.8%→同▲0.2%）、衣料品店（同+1.0%→同▲0.5%）、非店舗型小売店（同+2.8%→同▲0.9%）、ガソリンスタンド（同▲2.3%→同▲1.1%）が揃って減少した。
- 前月の上昇幅を考えると、百貨店・スーパーや衣料品店が思いのほか健闘した印象もあるが、7月は温暖な天候が消費拡大を後押しした可能性がある。食料品店と家庭用品店が小売売上を牽引する姿からは、実質賃金の目減りに直面した消費者が生活必需品の購入を優先していることを窺わせる。新車登録台数は7月に4ヶ月連続で前年割れしている。先日発表された物価・賃金統計では、消費者物価の上昇に歯止めが掛かるなか、賃金上昇率が僅かに加速し、実質賃金の落ち込みが緩和した。ただ、実質賃金のプラス転換にはなお時間が掛かりそうなおえ、6・7月の消費拡大は温暖な天候に助けられた面もあり、秋に向けて消費の増勢再鈍化が予想される。

■英国：小売売上数量と消費者信頼感



注：小売売上数量はガソリンスタンドを除く、3ヶ月移動平均  
 出所：英統計局、G f K

■英国の小売売上数量と実質個人消費



注：小売売上数量は3ヶ月移動平均、3ヶ月前比年率  
 個人消費は前期比年率 出所：英統計局

■英国の小売売上数量（季節調整済み、前期<月>比、%）

	2016		2017		2016		2017						
	3Q	4Q	1Q	2Q	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月
小売売上数量・合計	1.0	1.7	1.0	-1.5	-0.3	-2.3	-0.3	1.4	-1.6	2.6	-0.9	0.3	0.3
除くガソリンスタンド	1.2	1.7	1.3	-1.4	-0.1	-2.3	-0.2	1.2	-1.2	2.2	-1.4	0.6	0.5
食料品店	0.2	1.4	-0.0	-0.7	-1.1	-1.4	0.4	0.5	-0.4	1.1	-0.7	-1.1	1.5
非食料品店	1.2	1.1	1.1	-1.7	-0.1	-2.7	-0.4	1.7	-1.8	2.7	-2.0	1.7	-0.1
百貨店・スーパー	0.2	2.0	-0.9	-1.9	0.5	-1.1	-2.0	0.3	1.5	-0.7	-0.8	2.8	-0.2
衣料品店	1.0	2.6	0.4	1.5	-2.1	-3.5	3.3	2.0	0.2	0.2	-0.3	1.0	-0.5
家庭用品店	-1.6	0.4	3.1	-3.5	4.5	-8.5	-0.9	2.9	-0.1	2.8	-5.5	2.8	0.8
その他	3.9	-0.1	1.8	-3.3	-1.6	1.1	-2.4	1.9	-6.9	7.7	-2.4	1.2	-0.3
非店舗型小売	6.3	6.6	7.7	-2.1	4.3	-5.1	-0.8	2.0	-1.7	4.4	-1.3	2.8	-0.9
ガソリンスタンド	-1.0	1.4	-1.1	-2.9	-2.4	-1.4	-1.8	3.0	-4.1	5.4	3.3	-2.3	-1.1
小売売上高・合計	0.7	2.2	1.8	0.0	0.2	-1.7	0.2	1.8	-0.9	2.1	-0.9	0.2	0.7

注：四捨五入の関係で前月比の伸び率はプレスリリースと一致しない。 出所：英統計局

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。